

初級～中級レベル

過去12年間に700件以上の内部通報を受け付けてきた寺田寛弁護士が解説！

具体的事例で学ぶ 『内部通報制度』の運用実務

- *****
- **開催日時** 2018年8月8日(水) 13:30～17:30 (開場 13:00)
 - **開催場所** 株式会社プロネクサスセミナールーム 東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング 5F 最寄駅: JR 浜松町駅
〔会場URL〕 https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/map/map_tokyo.html
(車椅子での来場ルートも掲載しております。)
 - **講師** 寺田 寛 氏: 弁護士/中島経営法律事務所 パートナー
 - **受講対象者** コンプライアンス・総務・法務・監査・内部統制担当役員、管理者、担当者
 - **講義内容** (13:30～17:30、小休憩有り)

<p>第Ⅰ部 総論</p> <p>第1. 内部通報制度の必要性</p> <ol style="list-style-type: none">1. 理想的な自浄作用と内部通報制度の関係2. 内部通報制度の2つの目的 <p>第2. 会社法との関係</p> <ol style="list-style-type: none">1. グループ・ホットラインの構築2. 監査役への直接報告制度の構築 <p>第3. コーポレートガバナンス・コードとの関係</p> <ol style="list-style-type: none">1. コーポレートガバナンス・コードとは2. 求められる内部通報制度の要素 <p>第4. 公益通報者保護法との関係</p> <ol style="list-style-type: none">1. 保護される「公益通報」とは2. 公益通報者保護法との関係での注意事項 <p>第5. 内部通報ガイドラインとの関係</p> <ol style="list-style-type: none">1. ガイドラインの位置づけ2. ガイドラインに示された留意すべき点 <p>第Ⅱ部 制度設計・受付から処分までの流れ</p> <p>第1. 制度設計</p> <ol style="list-style-type: none">1. 種類2. 対象者の範囲3. 利用ルール4. 利用促進	<p>第2. 内部通報制度の運用実務</p> <ol style="list-style-type: none">1. 受付と案件管理2. 調査3. 事実認定4. 評価と処分5. 通報者へのフィードバック6. 改善と経過観察 <p>第3. 窓口担当者の心構え3箇条</p> <p>第Ⅲ部 事例検討</p> <p>第1. パワーハラスメント事案</p> <ol style="list-style-type: none">1. 相談者からのヒアリング手法2. 匿名性確保の手法3. 事実認定・評価・処分 <p>第2. セクシャルハラスメント事案</p> <ol style="list-style-type: none">1. 被通報者・周辺従業員からのヒアリング手法2. 事実認定の手法3. 相談者からの要求への対応 <p>第3. 不正会計事案</p> <ol style="list-style-type: none">1. グループ子会社における不正事案2. 役員による不正事案3. 複数拠点調査
--	---

■ セミナーの趣旨

内部通報制度は、不祥事の防止と、発生した不祥事による会社へのダメージを低減するための重要な仕組みです。通常の業務ラインで解決できないコンプライアンス上の問題を、社内外に設けた窓口が及び上げることで、会社の自浄作用による問題の解決と、社外の第三者への拡散の防止が期待できます。2016年12月には消費者庁により、「内部通報制度の整備・運用に関する民間事業者向けガイドライン」が公表され、社会の関心が高まっています。本セミナーでは、過去12年間に700件以上の内部通報を受け付けてきた弁護士の立場から、相談受付、事実関係の調査、相談者への報告、行為者の処分に至るまでの実務的なノウハウをお伝えします。また、具体的な事例を通じて、調査対応にあたっての留意点をご説明します。内部通報制度の運用実務に携わる責任者、担当者の方々にお勧めのセミナーです。

(裏面へ続く)

■ 講師プロフィール



寺田 寛 氏：弁護士／中島経営法律事務所 パートナー

2002年早稲田大学法学部卒業。2005年弁護士登録。中島経営法律事務所入所。2015年4月同事務所パートナー弁護士。一般的な企業法務や訴訟のほか、製品事故や企業不祥事の際の危機管理広報、社内調査、行政処分へ対応など、リスク・マネジメント業務を数多く扱う。反社会的勢力に対しても、率先して現場に赴き警察と連携して対応するネットワークの軽さが強み。コンプライアンス関連業務としては、企業行動基準、社内規程、コンプライアンス・マニュアル等の策定に関与。内部通報制度の設計、利用促進へのアドバイスに加え、社外窓口の受付業務にも豊富な経験をもつ。各種セミナーにおいては抽象的な模範解答ではなく、具体的な事案に即応できる実際のノウハウをお伝えするよう心掛けている。

■ 受講料 (1名様分)

- ・一般 24,840円 (本体価格 23,000円)
- ・WTC会員 19,440円 (本体価格 18,000円)

■ 定員 50名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。(最少催行人員5名)

■ お申込方法・お支払方法・ご注意等 (Web サイトまたはFAXでお申込みいただけます。)

- 受講票につきましては、開催日3日前までにメールでお送りいたします。
- セミナー当日は受講票メールをプリント出力の上、受付にご提出ください。
※受講料ご入金未済の受講票をお持ちのお客様は、開催日までにお振込みを済ませ、開催日当日受講票に振込金受取書の写しを添付してお持ちください。
- 受講料は、7月30日(月)までに、下記に記載されている指定銀行口座にお振込みください。
なお、開催前日の17時までキャンセルの連絡がない場合は、お振込みいただいた受講料のご返金はいたしかねますのでご了承ください。代理の方のご参加もお受けいたしますので、是非ご参加ください。
※お振込み手数料につきましては、お客様ご負担でお願いいたします。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご参加をお断りいたします。
- 講義内容・趣旨等を考慮のうえ、講師と同業の方などセミナーへのご参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 大地震発生等の諸事情により、セミナーを中止・延期する場合がございますので予めご了承ください。

銀行振込のご案内

- 【振込先】1. みずほ銀行 浜松町支店 (普) 5018080 2. 三井住友銀行 浜松町支店 (普) 6826026
 【振込先口座名】一般社団法人世界貿易センター東京 イッパンシャダンハウジンセカイボウエキセンタートウキョウ

FAXでのお申込

申 込 書

- 下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただき、受講申込書にご記入のうえお申込みください。

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりする個人情報は、本セミナーに関する事務処理、及びお客様へのサービスの一環として、弊社が取り扱う商品、サービス情報やセミナー情報等についてご案内することを目的として収集し、それ以外に利用することはありません。また、頂いた個人情報を第三者に提供することはありません。その他の個人情報取扱い方針につきましては、<http://www.wtctokyo.or.jp/contact.html> をご覧ください。

受講申込書 (FAX用) ※申込書にご記入のうえ FAX03-5733-6079へ

年 月 日

<p>具体的事例で学ぶ『内部通報制度』の運用実務</p>			<p>8/8</p>	
ふりがな			TEL	
貴社名			FAX	
ご芳名 (ふりがな)	部課名	役職名	メールアドレス (ハッキリご記入をお願いします。)	
			@	
請求書発行： 有 無			領収書発行： 有 無	

- ※ 講義の録音・録画並びにPC利用はご遠慮いただいております。ご理解、ご協力をお願いいたします。
- ※ 上記の内容は、変更になることもございます。予めご了承くださいませよう願いたします。